

令和5年度保育所における自己点検・自己評価

二葉こども園の教育・保育目標

キリスト教の愛の精神を基盤とし、子どもが自ら生きる力を養い、豊かな個性を育みながら、共に生きることを、喜びとする教育保育を目指します。

二葉こども園の教育・保育方針

- 目に見えないものを大切にする。
- 子どもの主体性を大切にする。
- 一人ひとりを大切にする。

「評価基準」

- A：大変よい
- B：よい
- C：一部検討を要する
- D：改善を要する

評価項目の達成及び取組状況

項目	評価内容	評価	振り返り
保育計画	園の保育方針を理解して、保育計画を立てた	B	全体で保育計画を検討している。今年度は保育にかかる時間が多く、難しいこともあった。短い時間でも全体でできる時を見つけて生かしていった。
	園の保育目標を理解して、年間保育計画を立てた	B	
	保育計画は、前年度の反省を生かしている	C	
	保育目標は、全職員で検討し、共通理解を図っている	B	
保育実践	園の保育方針を理解して、実践をしようと努めている	A	年間計画目標を意識して取り組めるように生かしていった。その中で今の子どもたちに合った、よりよい保育になるよう改善をしながら行っている。
	年間保育目標を意識して保育に取り組んでいる	B	
	環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫している	B	
	素材・用具を適切に活用している	B	
環境づくり	評価結果を基に、保育の改善に努めている	B	子どもたちの今の様子を大切にし、さらに興味を持ってのびのび活動に取り組めるように、それぞれのクラスで環境づくりをしている。
	子どもの発達を促すための環境づくりを心がけている	A	
	常に遊具や教具の安全確認を行い、定期的に洗浄・消毒をしている	A	
	子どもの姿を見ながら、臨機応変・計画的に環境づくり環境づくりを行っている	B	
子どもへの関わり	保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている	B	子どもたち一人ひとりが大切な存在であるということを中心にしっかりとめて保育を行っている。子どもたちの目には見えない思いにも丁寧に寄り添ってすごしている。
	一人ひとりを大切に関わっている	A	
	一人ひとりの思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めている	B	
	一人ひとりの子どもの目標と課題を明確にし、見通しを持って関わっている	B	
保護者対応	一人ひとりの子どもの話を同じ目線で聞き、丁寧に関わっている	B	お家での様子や成長を伝えたりしながら、保護者の方とともに、子どもたちのより良い成長を願い連携をとるようにしている。
	保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている	B	
	送迎時に子どもの姿を必ず伝えている	B	
	保護者に子どもの伸びているところや課題を伝え、連携をとっている	A	
園に出入りしている保護者・子どもたちに	園に出入りしている保護者・子どもたちに自分から気持ちの良い挨拶をしている	B	

総括

5つの評価項目について重点的に取り組んだ結果、子ども一人ひとりの思いを受けとめ、丁寧に関わる保育を実践することができた。また、保護者に対しても年2回の個人面談を実施するなど丁寧な対応ができたと思う。今回の自己評価を踏まえ、さらなる保育の質の向上を目指してゆきたい。